

バドミントン競技

1 期 日 令和7年9月21日（日）

2 会 場 北九州市立総合体育館

3 実施要項

(1) 種 別

一般男子、一般女子、壮年男子、壮年女子、青年の部、壮年混成男女の部

(2) チーム編成

一般男子・・・1 チーム監督1名、選手6名以内
監督は選手と兼ねることができる
郡市単位、政令市は区単位で編成

一般女子・・・1 チーム監督1名、選手7名以内
監督は選手と兼ねることができる
郡市単位、政令市は区単位で編成

壮年男女・・・1 チーム監督1名、選手7名以内
監督は選手と兼ねることができる
郡市単位で編成

青 年・・・1 チーム監督1名、選手男女各3名
監督は選手と兼ねることができる
郡市単位、政令市は区単位で編成

壮年混成男女・・・1 チーム監督1名、選手男女各3名
監督は選手と兼ねることができる
郡市単位で編成

(3) 競技方法

ア 一般男女の部、壮年男女の部、壮年混成男女の部・・・パート別トーナメント式
青年の部・・・トーナメント式

イ 一般男子の部の試合順は、複・複・単で行い、同一選手が1対抗戦中重複して出場することはい

ウ 一般女子、壮年男子、壮年女子の部は、複の3試合とし、同一選手が1対抗戦中重複して出場することはできない。なお、大会当日、選手が6名そろわず複の3試合が行えない場合でも、4名以上であれば大会に参加できる。その場合、団体試合は第一複の1敗から始まる。初回戦では、残り2試合を終えた後、正式人数側が承諾すればオープン試合をして良い。

エ 青年・壮年混成男女の部は、女子複・男子複・混合複の順で行い、その内2試合を得た方が勝ちとする。なお、混合複は重複出場もできる。

オ 初回戦のみ全試合行う。

(4) 競技規則

令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
なお、得点については、シングルス・ダブルスともに1ゲーム21点、2ゲーム先取の3ゲームで行う。※延長（30点）あり。

(5) 試合シャトル

令和7年度（公財）日本バドミントン協会検定合格水鳥球（ヨネックスF80・ニューオフィシャル）シャトルを使用する。

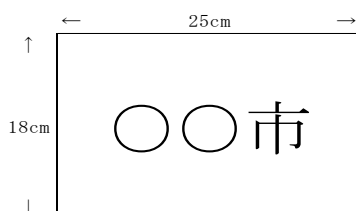
(6) 注意事項

ア 服装は、（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。

イ 背面プリントまたはゼッケン（白布に黒字）で郡市名を明記すること。

ウ 監督が選手を兼ねて出場する場合は、選手の欄にも名前を記入すること。

（例）



■バドミントン競技（障がい者の部）

1 期 日 令和7年9月21日（日）

2 会 場 北九州市立総合体育館

3 実施要項

(1) 種 別

車いすの部、立位の部（身体、知的、精神）

(2) 参加資格

県内在中のバドミントン愛好者（車いすの部のみ健常者参加可）

※競技用車いすの貸し出し可

(3) 競技方法

車いす、立位（身体・知的・精神）の障がい区分ごとにシングルのリーグ戦を行う。

※参加状況により、立位の部はクラスを統合する場合がございます。

(4) 競技規則

ア 令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程及び公認審判規程による。

なお、勝敗については21点マッチ2ゲーム先取とする。打ち切りで延長なし。

イ 令和7年度（公財）日本バドミントン協会検定合格水鳥球シャトルを使用する。

ウ 順位については、リーグ戦を行い、勝敗→得失点差の順位を決定する。各部において決勝トーナメントを行い、順位を決定する。3位決定戦は行わない。

(5) 表 彰

各部において、1位から3位までを表彰する。

(6) そ の 他

ア 本試合は健常者も原則車いすの部での出場を認める。

イ 競技車、義足、その他のサポート器具に関して規定を定めないが、試合での安全については最善の注意を図る。

4 参加申込

(1) 申 込 先

（一社）福岡県障がい者スポーツ協会（担当者：染谷）

〒816-0804 春日市原町3丁目1番7

TEL：092-582-5223 FAX：092-582-5228

E-mail：sometani@f-psa.jp

(2) 申込締切日

令和7年7月29日（火）

5 参 加 料 無料